

中間発表会① 第2学年10月		中間発表会② 第2学年2月		校内発表会 第3学年6月		将来の自分の目標					
1		2		3		4		5		6	
A 課題と仮説の設定											
自ら課題または仮説を設定していない。		課題および仮説を設定しているが、定義に曖昧なところが含まれる。		先行研究を踏まえ、解決すべき課題を明確にし、仮説を設定している。		社会や身の回りで解決すべき問題に関する課題を、先行研究を踏まえて設定し、理由を明示して仮説を設定している。		社会的・科学的問題に関連した課題を設定し、先行研究を踏まえて課題の意義を明確にし、検証可能な仮説を設定している。			
<input type="checkbox"/> :こんなところを意識しよう! <input type="checkbox"/> 課題を設定している <input type="checkbox"/> 仮説を設定している <input type="checkbox"/> 研究目的が明確である <input type="checkbox"/> 課題の意義を明確にしている <input type="checkbox"/> 研究で扱う範囲が明確になっている <input type="checkbox"/> 先行研究との位置づけが明確である <input type="checkbox"/> 検証可能な、焦点化された仮説である <input type="checkbox"/> 高校生にふさわしいの難易度の課題が設定されている											
B 研究の計画・実施											
与えられた、または多くの指導・助言に依存してとり着いた方法で研究を進めている。		課題を解決する計画を立てているが、計画に沿って実行できていなかったり、実行した記録が充分でなかったりする。		課題解決に向けた実行可能な計画を立てて、実行し、データを記録している。		課題解決に向けた実行可能な計画を立てて、その計画通りに実行し、仮説の検証の根拠となるデータを取得している。		精度や再現性が高い方法を自ら考え、計画通りに実行して、仮説を多面的に検証できるように、様々なデータを取得している。			
<input type="checkbox"/> 研究計画を立てている <input type="checkbox"/> 高校生にとって実行可能な研究計画である <input type="checkbox"/> 研究方法が妥当である <input type="checkbox"/> 計画通りに研究を実施している <input type="checkbox"/> 研究の記録が詳細に残されている <input type="checkbox"/> 再現性の高いデータを得ている <input type="checkbox"/> 仮説の検証に必要なデータの蓄積がある <input type="checkbox"/> 研究方法に独自性や高度な工夫がある											
C データの解釈											
取得したデータを、与えられた方法により処理しようとしている。		取得したデータを整理しているが、分析が不十分であったり、仮説の検証に不適切な表現であったりする。		取得されたデータを適切に分析し、仮説の検証に適した方法で表現している。		データを適切な方法で分析し、仮説の検証に適した方法で表現しているが、検証できる範囲や精度を明確にしようとしている。		データを適切な方法で分析し、仮説を検証できる範囲や精度を明確にしている。			
<input type="checkbox"/> データの傾向を概ね理解している <input type="checkbox"/> データを詳細に分析している <input type="checkbox"/> 仮説の検証を前提にデータを分析している <input type="checkbox"/> 分析結果を誤解なく解釈できるようにデータを視覚的に表現している <input type="checkbox"/> データの分析方法が正確である <input type="checkbox"/> 分析の方法が仮説の検証に適している <input type="checkbox"/> データの精度や適用できる範囲を評価している <input type="checkbox"/> 検証できる範囲や精度が明確である <input type="checkbox"/> データの分析方法が多面的である											
D 根拠に基づく検証											
データ・資料を根拠とする検証を行っておらず、思い込みや先入観に検証が曲げられている。		データ・資料を根拠とした仮説の検証を試みているが、間違いが含まれたり、計画・仮説の検証に繋がっていないかったりする。		データ・資料を根拠とした仮説の検証の方法が正しく、計画・仮説の修正や、新たな課題の設定に反映している。		データ・資料を根拠に仮説を複数の観点から検証し、計画の修正や新たな課題の設定に反映している。		データを取得した条件や再現性を考慮に入れ、データに基づいて仮説を論理的に検証し、更に先行研究との比較・関連付け、新たな課題や展望を明確にしている。			
<input type="checkbox"/> 検証方法が論理的に正しい <input type="checkbox"/> 計画の修正、新たな課題の設定に繋がっている <input type="checkbox"/> 仮説の検証を様々な観点で行っている <input type="checkbox"/> データが取得された条件や再現性を考慮に入れている											
E 研究のまとめ											
提示する情報を充分に取捨選択できておらず、羅列的である。		得られた結果全体について説明しており、提示する情報に過不足があったり、順が論理に沿っていなかったりする。		研究で得られた結果を用いて研究の成果を説明しているが、提示する情報の順の工夫、取捨選択が充分ではない。		研究で得られた結果から発表に必要な情報を取捨選択し、研究の成果を説明するのに適した順に並べられている。		研究により明らかになったこと、今後解決すべき課題を明確化し、発表に必要な充分な情報を適切に提示している。			
<input type="checkbox"/> まとめの展開が適切である <input type="checkbox"/> 研究の成果を明らかにしている <input type="checkbox"/> 研究の意義を発表できている <input type="checkbox"/> 説明に用いる文言が洗練されている <input type="checkbox"/> 今後解決すべき課題を明らかにしている											
A		A		A		A		A		A	
B		B		B		B		B		B	
C		C		C		C		C		C	
D		D		D		D		D		D	
E		E		E		E		E		E	
テーマ決定時 (/)		中間発表① (/)		中間発表② (/)		校内発表会 (/)		論文 (/)			

将来の自分の目標に合わせて考えて書き込もう
指導教員と相談しながらじっくり考えよう

評価の記録